

令和4年度使用小学校用教科用図書採択結果等について

学校名 広島大学附属小学校

種 目	発行者	採 択 理 由
国 語	東書	「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」の三領域のほぼ全ての単元で、児童に身につけさせたい『言葉の力』が示されている。また、前学年までに学習した『言葉の力』で、つながりのあるものも示されており、系統的、段階的に指導することができるように構成されている。児童が『言葉の力』を意識しながら国語科の学習を進めることで、ほかの教科の学習や毎日の生活の中で生きる言葉の力を育成することができる教科書となっている。
書 写	東書	どの単元も、「見つけよう」「確かめよう」「生かそう」「ふり返って話そう」という構成になっており、文字を整えるための原理・原則を児童が自ら発見することができるようになってきている。また、「書写のかぎ」として学習のポイントが示されており、単元毎に「書写のかぎ」を意識させながら学習を進めることで、正しく整った文字を書くために必要な要素を児童自身が自覚しながら学習を進めることができる教科書である。
社 会	東書	児童が興味・関心をもって学習に取り組める内容構成となっており、学習問題も理解しやすいように工夫されている。具体的な資料は最新のものが使用されており、グラフや図が豊富に提示されている。単元のふり返りでは、学習の定着度を測れるような設定がされている。ESDやSDGsに関する内容もあり、地球市民としての視点から、持続可能な社会を築いていくための学習内容も展開しやすい。
地 図	帝国	地図帳の基本的な見方や使い方が丁寧に説明しており、地形の特徴、土地の利用が視覚的に分かりやすく表現されている。地図に対する理解を助け、児童に資料活用能力をつけることができる内容になっている。他教科でも活用できるような情報も豊富に掲載されており、児童の学習を深める地図帳となっている。
算 数	東書	どの単元においても、その単元で働かせる見方・考え方が明確に示されている。単元末には、学習内容を定着させる「たしかめよう」のコーナー、大切な見方・考え方を再確認したり活用力をのばしたりする「つないでいこう算数の目」のコーナーが設けられている。これらの工夫は、児童が基礎的・基本的な知識・技能を着実に身に付けていくとともに、数学的な見方・考え方を働かせ、統合的・発展的に考えながら学習を進めていくことにつながる。単元の配列、内容の取り扱いについても系統性を考慮した構成になっている教科書である。
理 科	学図	理科の問題解決過程が単元全体、1単位時間を通して明確に分かるように整理されている。「問題の発見」という理科学習における大切な導入段階での子どもの思考を大切にしている。観察・実験に至るまでの子どもの考えを図式化したり写真で示したりしている。観察・実験においては、具体的な手順やポイント等が整理されており分かりやすい。また、考察したことをまとめ、身に付けるべき理科の言葉をそれぞれの学習段階に合わせて明記している良さがある。特に発展的な内容の扱いは、専門的なものを取り扱っているという特徴がある。

種 目	発行者	採 択 理 由
生 活	東書	<p>発達段階や、児童の興味・関心に即した内容が構成されており、多様な視点から学びを深めることができるようになっている。写真や図が大きく配置されており、学習内容や方法が分かりやすく整理されている。生活科における気付きをどのように表現・交流していくのか図でまとめてあり、低学年の児童にとって、有効な手立てとなる。探検や観察の視点などが学習内容毎に整理されているため、身近な人々、社会及び自然を捉える効果的な要素となる。巻末には便利手帳や図鑑などがあり、実際の生活との関連を図ることができる良さもある。</p>
音 楽	教芸	<p>低学年から音楽づくりの題材が充実しており、発達段階に沿った分かりやすい構成になっている。また、身の周りの音に耳を傾ける題材が配置され、音と豊かに関わる資質・能力を育成するという学習指導要領に示された目標に適している。既習事項を子どもたちが自分でもう一度確かめることができるような配慮がされていることも特徴である。音楽に合わせて体を動かしたり、演奏したりする題材では、体の動かし方が分かりやすいイラストとなっている。全体を通して、写真やイラストの量が適切で、子どもたちに想像させる余地を残すものとなっている。</p>
造 形	開隆堂	<p>6年間を通して題材が系統立てて計画されており、造形表現を段階的に指導することができる。また、授業方法や時間数、題材について多様に扱えるような内容の示し方がしており、学校や児童の実態に合わせて活動や内容を工夫することが可能である。さらに、国内外の美術作品や多様な児童作品が紹介されるなど鑑賞ページが充実しているため、発想力や創造力が広がり、表現活動と鑑賞活動の一体化を図りやすくなっている。</p>
家 庭	東書	<p>調理や製作の手順・やり方が分かりやすく示されている。要点や安全に関わる所に注意・配慮しながら活動が進められるよう工夫されている。題材の領域が色で工夫され、振り返りがしやすく、実生活のレシピ帳としての役割も果たす。学習段階が円グラフで示され、多岐にわたる技能が、生活のどの場で役立つのか理解できるようになっている。</p>
保 健	学研	<p>習得した知識を活用して課題解決をしていく学習が展開されており、基礎的・基本的な学習内容の定着と生活の改善に結びつくような実践的な力の向上を促している。また、カラーイラストも多く、視覚的にわかりやすい工夫がされている。キャラクターによる会話や身近な事例等も掲載されており、学習の理解を助け、関心・意欲を高める工夫がみられる。</p>
英 語	東書	<p>既習の表現を繰り返し聞いたり話したりする、音声で学んだことを読んだり書いたりする、学んだ語彙や表現を実際に使う活動を行う等、それぞれの活動が関連を持ち、スパイラルに言葉としての外国語の力が育成される。また、身近で簡単な事柄に関する言語活動を通して、目的や場面、状況に応じて、考えながらコミュニケーションを図る力を養うことを目指した教材である。さらに、児童の特性に応じて学べるよう、活動や題材が工夫され、特に、他教科で学習した内容を、英語でも活かせるような工夫がある。</p>

道 徳	光村	手引きの欄では学習課題を明らかにし、主体的な学びへと導くめあて・道徳的な問題を押さえる問いや道徳的価値について考えを深める問い・自分に引きつける問などが掲載されており、児童の思考を促す内容になっている。また、読み物教材や一枚の絵から考える教材など、資料の形式も多用に掲載されており、視覚的に分かりやすい構成となっている。
-----	----	--

※ 「発行者」欄には、教科書目録により略称を記入すること。

※ 紙幅は必要に応じて広げること。